

# 2023年12月期決算 第1四半期決算 参考資料

I サマリー情報	P.1
① 経営成績	P.1
② 財政状態	P.1
③ 設備投資の状況	P.1
④ 非資金項目	P.1
II 2023年12月期 第1四半期実績	P.2
① 四半期損益計算書	P.2
② 製商品別売上高	P.4
③ 研究開発の状況	P.5
III 2023年12月期 業績予想	P.6
① 損益計算書	P.6
② 製商品別売上高	P.8

※ 本資料は累計期間に係る情報を掲載しており、百万円未満を切捨てて表示しております。

※ 本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

2023年4月28日



鳥居薬品株式会社

## I サマリー情報

2023年12月期 業績予想については、前回発表（2023年2月10日「2022年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

※ 研究開発費は、中長期的な成長に向けた積極的な事業投資により大きく変動するため、中期経営計画の利益面における指標は、研究開発費を控除する前の営業利益を計数指標としております。

### ① 経営成績

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減	増減率 (%)	2022年12月期	2023年12月期	対予想 進捗率(%)
	第1四半期	第1四半期					
	A	B	B-A	(B-A)/A		C	B/C
売上高	10,960	11,811	851	7.8	48,896	50,900	23.2
営業利益	1,292	△437	△1,729	-	5,540	4,100	-
経常利益	1,246	△404	△1,650	-	5,537	4,400	-
四半期(当期)純利益	882	△288	△1,170	-	3,944	3,100	-
(参考)							
研究開発費	176	2,057	1,880	-	1,661	3,530	58.3
研究開発費控除前営業利益 ※	1,468	1,619	151	10.3	7,201	7,630	21.2
1株当たり四半期(当期) 純利益(EPS)	(円) 31.40	△10.28	△41.68		140.39	110.33	
自己資本四半期(当期) 純利益率(ROE)	(%) 0.8	△0.2	△1.0		3.3		
総資産経常利益率	(%) 1.0	△0.3	△1.3		4.2		
売上高営業利益率	(%) 11.8	△3.7	△15.5		11.3		
総資産四半期(当期) 純利益率(ROA)	(%) 0.7	△0.2	△0.9		3.0		

### ② 財政状態

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減	増減率 (%)
	第1四半期	第1四半期		
	A	B	B-A	(B-A)/A
総資産	133,689	129,577	△4,111	△3.1
純資産	119,224	117,067	△2,157	△1.8
自己資本比率	(%) 89.2	90.3	1.1	
1株当たり純資産(BPS)	(円) 4,243.08	4,166.32	△76.76	

### ③ 設備投資の状況

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率 (%)	2022年12月期	2023年12月期
	第1四半期	第1四半期				
	A	B	B-A	(B-A)/A		C
設備投資額	409	41	△367	△89.8	662	300
有形固定資産	353	31	△322	△91.2	504	180
無形固定資産	55	10	△45	△81.0	158	120

### ④ 非資金項目

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率 (%)	2022年12月期	2023年12月期
	第1四半期	第1四半期				
	A	B	B-A	(B-A)/A		C
減価償却費	102	109	6	6.3	454	490
長期前払費用償却費	197	166	△30	△15.5	767	660

## Ⅱ 2023年12月期 第1四半期実績

2023年12月期 業績予想については、前回発表（2023年2月10日「2022年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

※ 研究開発費は、中長期的な成長に向けた積極的な事業投資により大きく変動するため、中期経営計画の利益面における指標は、研究開発費を控除する前の営業利益を計数指標としております。

### ① 四半期損益計算書

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率 (%)	2023年12月期	対予想 進捗率(%)
	第1四半期	第1四半期			予想	
	A	B	B-A	(B-A)/A	C	B/C
売上高	10,960	11,811	851	7.8	50,900	23.2
製商品売上高	10,867	11,734	866	8.0	50,600	23.2
腎・透析領域	2,651	2,545	△105	△4.0	10,850	23.5
皮膚疾患領域	2,993	3,131	138	4.6	13,130	23.9
アレルギー領域	4,080	4,691	610	15.0	20,360	23.0
その他	1,142	1,365	223	19.6	6,260	21.8
その他の売上高	92	77	△15	△16.5	300	25.8
売上原価	5,673	6,288	615	10.8	26,800	23.5
製商品売上原価	5,659	6,275	616	10.9		
その他の原価	13	12	△0	△5.5		
売上総利益	5,287	5,522	235	4.5	24,100	22.9
販売費及び一般管理費	3,995	5,960	1,965	49.2	20,000	29.8
販管費（研究開発費除く）	3,818	3,903	84	2.2	16,470	23.7
研究開発費	176	2,057	1,880	—	3,530	58.3
営業利益	1,292	△437	△1,729	—	4,100	—
研究開発費控除前営業利益 ※	1,468	1,619	151	10.3	7,630	21.2
営業外損益	△45	33	79			
経常利益	1,246	△404	△1,650	—	4,400	—
特別損益	△0	△1	△1			
税引前四半期純利益	1,246	△405	△1,651	—		
法人税等	364	△116	△480			
四半期（当期）純利益	882	△288	△1,170	—	3,100	—

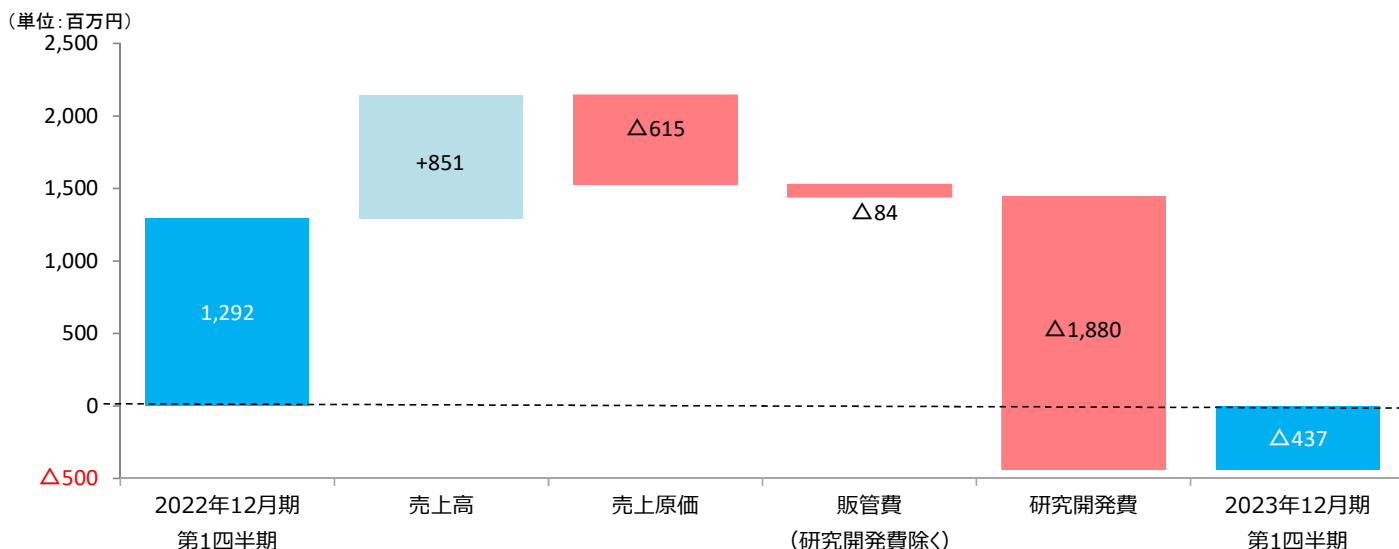
（参考） 売上高に対する比率

(単位:%)	2022年12月期	2023年12月期	増減
	第1四半期	第1四半期	
	A	B	B-A
売上原価	51.8	53.2	1.4
販売費及び一般管理費	36.4	50.5	14.1
研究開発費	1.6	17.4	15.8
営業利益	11.8	△3.7	△15.5
研究開発費控除前営業利益 ※	13.4	13.7	0.3
経常利益	11.4	△3.4	△14.8
四半期純利益	8.0	△2.4	△10.4

【対前年同期増減要因】

営業利益 (△437百万円 対前年同期△1,729百万円)

✓ アレルゲン領域及びコレクチムの売上増加も、研究開発費増加により増収減益



主な増減要因 (億円未満切捨て)

売上高	腎・透析領域 : 減収△1億円	レミッチ△2億円 (後発品及び薬価改定の影響)
	皮膚疾患領域 : 増収+1億円	コレクチム+2億円 (販売数量の増)
	アレルゲン領域 : 増収+6億円	シダキュア+3億円、ミティキュア+2億円 (販売数量の増)
	その他 : 増収+2億円	ビオスリー+1億円、オラデオ+1億円 (販売数量の増)
売上原価	: 販売数量の増加 仕入単価の上昇 為替影響による増加	
販管費 (研究開発費除く)	: 販売促進費の増加 コントラクトMRの減少	
研究開発費	: Nogra Pharma Limitedとのライセンス契約に伴う一時金等支払による増加 臨床試験費用 (TO-208) の増加	

経常利益 (△404百万円 対前年同期△1,650百万円)

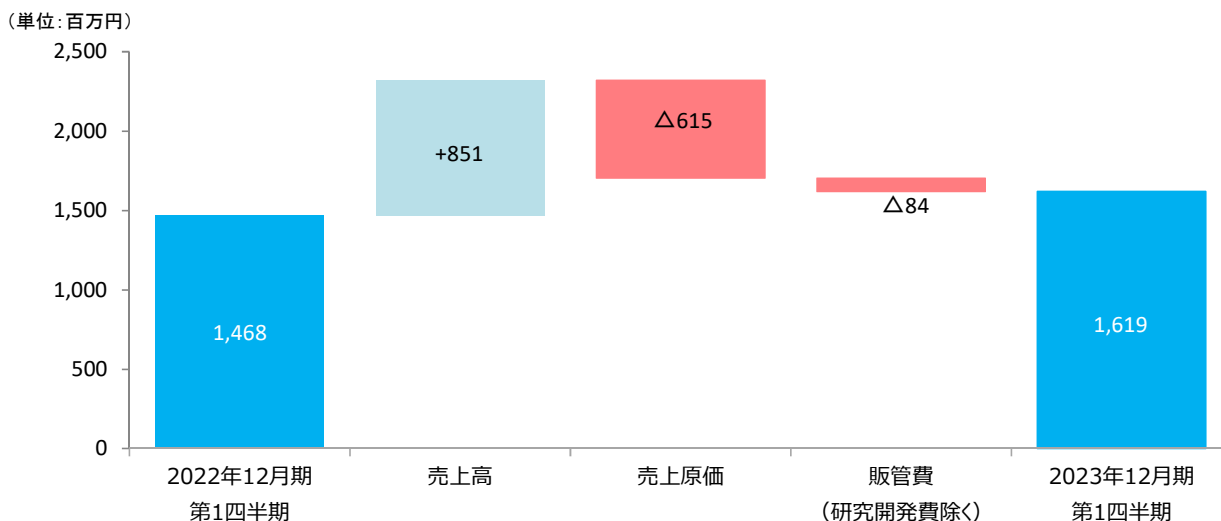
特記事項: 特になし

四半期純利益 (△288百万円 対前年同期△1,170百万円)

特記事項: 特になし

【参考】

研究開発費控除前営業利益 (1,619百万円 対前年同期+151百万円)



## ② 製商品別売上高

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率(%)
	第1四半期	第1四半期		
	A	B	B-A	(B-A)/A
製商品売上高	10,867	11,734	866	8.0
[腎・透析領域]				
リオナ錠	1,453	1,543	90	6.2
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
レミッチ	858	650	△207	△24.1
経口そう痒症改善剤				
ケイキサレート ※	301	254	△47	△15.7
高カルウム血症改善剤				
その他	37	96	58	153.6
計	2,651	2,545	△105	△4.0
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏	1,309	1,586	276	21.1
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤				
アンテベート ※	1,011	968	△43	△4.3
外用副腎皮質ホルモン剤				
ロコイド ※	375	366	△9	△2.5
外用副腎皮質ホルモン剤				
ゼフナート	221	211	△10	△4.6
抗真菌薬				
その他	75	△0	△75	-
計	2,993	3,131	138	4.6
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※	2,120	2,428	307	14.5
スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬				
ミティキュア ダニ舌下錠 ※	1,909	2,204	294	15.4
ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬				
その他	50	58	7	15.1
計	4,080	4,691	610	15.0
[その他]				
ビオスリー	724	852	127	17.6
活性生菌製剤(整腸剤)				
オラデオカプセル	193	306	112	57.9
血漿カリクレイン阻害剤				
その他	223	207	△16	△7.2
計	1,142	1,365	223	19.6

※ 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減	増減率(%)
	第1四半期	第1四半期		
	A	B	B-A	(B-A)/A
自社品売上高	5,939	6,433	494	8.3
自社品比率 (%)	54.7	54.8	0.1	-

### ③ 研究開発の状況

開発番号 「製品名」	予定適応症等	剤形等	開発段階（国内）					備考
			Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認	
<b>皮膚疾患領域</b>								
JTE-061	アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase III		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物</li> <li>・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結</li> </ul>	
	尋常性乾癬	外用剤			Phase III		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物</li> <li>・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結</li> </ul>	
	小児アトピー性皮膚炎	外用剤		Phase II			<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物</li> <li>・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結</li> </ul>	
TO-208	伝染性軟属腫	外用剤			Phase III		<ul style="list-style-type: none"> <li>・Verrica Pharmaceuticals Inc.と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結</li> <li>・自社開発</li> <li>・Verrica Pharmaceuticals Inc. 開発番号:VP-102</li> </ul>	
<b>アレルギー領域</b>								
TO-203 「ミティキュア® ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患 (アレルギー性喘息) (アレルギー免疫療法薬)	舌下錠			Phase II / III 終了※		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALK-Abelló A/Sと日本国内における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結</li> <li>・自社開発</li> <li>※今後の開発方針について検討中</li> </ul>	

前回公表時（2023年2月10日）からの変更点  
変更はありません

上記のほか、以下の契約を締結しております。

・2023年1月 Nogra Pharma Limitedとの間で、同社が開発を進めてきた尋常性ざ瘡治療薬（NAC-GED-0507）の日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結

当社の親会社である日本たばこ産業(株)（うち医薬事業部門）とは、医薬品に関する製品及びサービスにおいて、各々の強みを生かし、当社は主に製造と販売の機能を担っており、親会社は研究開発の機能を担っております。なお、親会社の研究開発の状況は、日本たばこ産業(株)ウェブサイト上の「医療用医薬品臨床開発状況」をご参照ください。

<https://www.jti.co.jp/investors/library/business/briefing/index.html>

### Ⅲ 2023年12月期 業績予想

2023年12月期 業績予想については、前回発表（2023年2月10日「2022年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

※ 研究開発費は、中長期的な成長に向けた積極的な事業投資により大きく変動するため、中期経営計画の利益面における指標は、研究開発費を控除する前の営業利益を計数指標としております。

#### ① 損益計算書

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B		
売上高	48,896	50,900	2,003	4.1
製商品売上高	48,563	50,600	2,036	4.2
腎・透析領域	12,013	10,850	△1,163	△9.7
皮膚疾患領域	12,391	13,130	738	6.0
アレルギー領域	18,499	20,360	1,860	10.1
その他	5,658	6,260	601	10.6
その他の売上高	332	300	△32	△9.9
売上原価	25,516	26,800	1,283	5.0
売上総利益	23,379	24,100	720	3.1
販売費及び一般管理費	17,839	20,000	2,160	12.1
販管費（研究開発費除く）	16,177	16,470	292	1.8
研究開発費	1,661	3,530	1,868	112.5
営業利益	5,540	4,100	△1,440	△26.0
研究開発費控除前営業利益 ※	7,201	7,630	428	5.9
経常利益	5,537	4,400	△1,137	△20.5
当期純利益	3,944	3,100	△844	△21.4

(参考) 売上高に対する比率

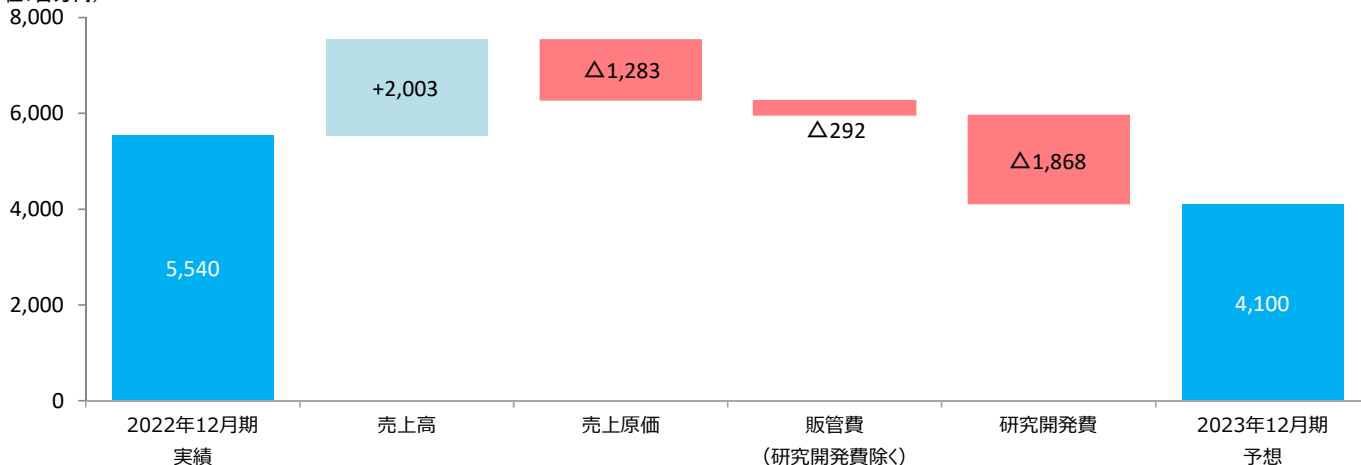
(単位:%)	2022年12月期	2023年12月期	増減
	実績	予想	
	A	B	
売上原価	52.2	52.7	0.5
販売費及び一般管理費	36.5	39.2	2.7
研究開発費	3.4	6.9	3.5
営業利益	11.3	8.1	△3.2
研究開発費控除前営業利益 ※	14.7	15.0	0.3
経常利益	11.3	8.6	△2.7
当期純利益	8.1	6.1	△2.0

【対前期実績増減要因】

営業利益 (4,100百万円 対前期実績△1,440百万円)

✓ アレルゲン領域及びコレクチムの売上増加も、研究開発費増加により増収減益の見込

(単位:百万円)



主な増減要因 (億円未満切捨て)

売上高	腎・透析領域	: 減収△11億円	レミッチ△9億円 (後発品及び薬価改定の影響)
	皮膚疾患領域	: 増収+7億円	コレクチム+13億円 (販売数量の増)
	アレルゲン領域	: 増収+18億円	ミティキュア+11億円、シダキュア+7億円 (販売数量の増)
	その他	: 増収+6億円	オラデオ+5億円 (販売数量の増)
売上原価	: 販売数量の増加 製造委託単価の増加 為替影響による増加		
販管費 (研究開発費除く)	: 売上連動経費の増加 モバイル通信機器更新等の一過性費用の発生 コントラクトMRの減少		
研究開発費	: Nogra Pharma Limitedとのライセンス契約に伴う一時金支払による増加 臨床試験費用 (TO-208) の増加		

経常利益 (4,400百万円 対前期実績△1,137百万円)

前期	営業外費用: 製造委託契約の解約違約金	141百万円
前期	営業外費用: 円安進行による仕入債務等に係る為替差損	132百万円

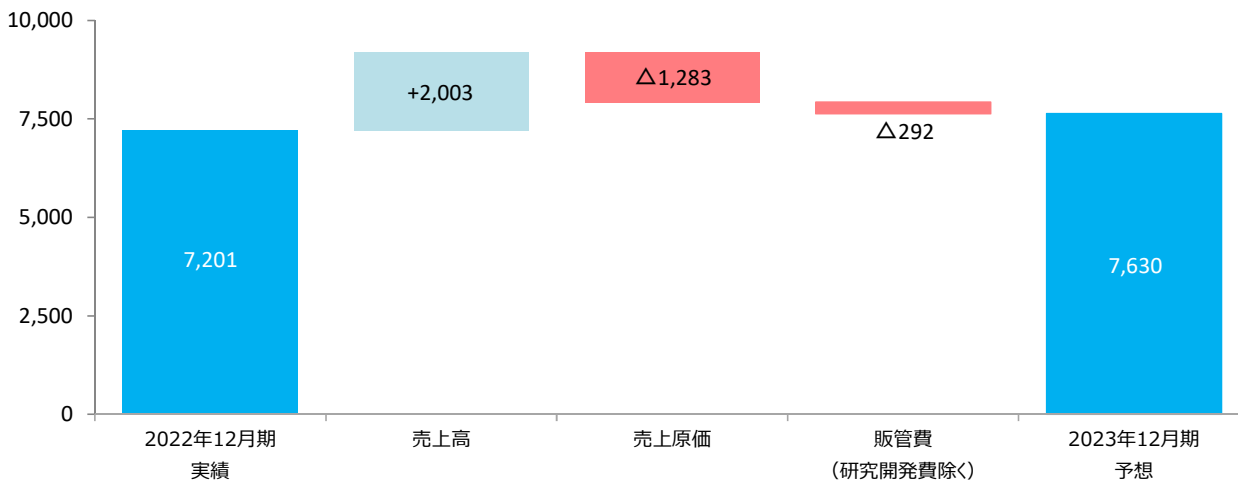
当期純利益 (3,100百万円 対前期実績△844百万円)

前期	特別利益: 政策保有株式の縮減に伴う投資有価証券売却益	187百万円
----	-----------------------------	--------

【参考】

研究開発費除前営業利益 (7,630百万円 対前期実績+428百万円)

(単位:百万円)





## ② 製商品別売上高

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B		
製商品売上高	48,563	50,600	2,036	4.2
[腎・透析領域]				
リオナ錠	6,939	6,630	△309	△4.5
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
レミッチ	3,536	2,630	△906	△25.6
経口そう痒症改善剤				
ケイキサレート ※	1,230	1,030	△200	△16.3
高カルウム血症改善剤				
その他	306	560	253	82.7
計	12,013	10,850	△1,163	△9.7
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏	5,469	6,850	1,380	25.2
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤				
アンテベート ※	3,995	3,900	△95	△2.4
外用副腎皮質ホルモン剤				
ロコイド ※	1,476	1,350	△126	△8.6
外用副腎皮質ホルモン剤				
ゼフナート	1,091	1,030	△61	△5.6
抗真菌薬				
その他	358	—	△358	△100.0
計	12,391	13,130	738	6.0
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※	9,608	10,390	781	8.1
スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬				
ミティキュア ダニ舌下錠 ※	8,694	9,800	1,105	12.7
ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬				
その他	196	170	△26	△13.6
計	18,499	20,360	1,860	10.1
[その他]				
ビオスリー	3,361	3,510	148	4.4
活性生菌製剤(整腸剤)				
オラデオカプセル	1,313	1,880	566	43.1
血漿カリクレイン阻害剤				
その他	983	870	△113	△11.5
計	5,658	6,260	601	10.6

※ 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B		
自社品売上高	25,933	27,300	1,366	5.3
自社品比率	(%) 53.4	54.0	0.6	—